



産業部 産業振興課
電話:082-420-0921



次世代学園都市の実現に向けたバイオ分野の産学官連携強化

1 概要

本市ではまちづくりの方向性として、「世界に貢献するイノベーション創造のまち」を掲げ、大学や試験研究機関、先端技術産業に備わる高度な研究開発機能を活用し、豊富な人材の集積を図っており、その具体化として、広島大学を拠点として次世代学園都市構想に取り組んでいる。

半導体分野やデジタルものづくり分野では、コンソーシアムが形成され、研究拠点ができるなど、先端研究分野を起点とした産学官連携の強化が進んでいる。

バイオ分野においては、広島県や広島大学等とともに一般社団法人バイオ DX 推進機構（以下「推進機構」という。）としてひろしまバイオ DX コミュニティを運営し、高度人材育成や研究開発など、バイオ産業の活性化に取り組んでいる。この度、企業版ふるさと納税の寄附申し出を好機として、推進機構の取組みを支援することで、新たな企業の参画や市内におけるバイオ産業の活性化を図る。

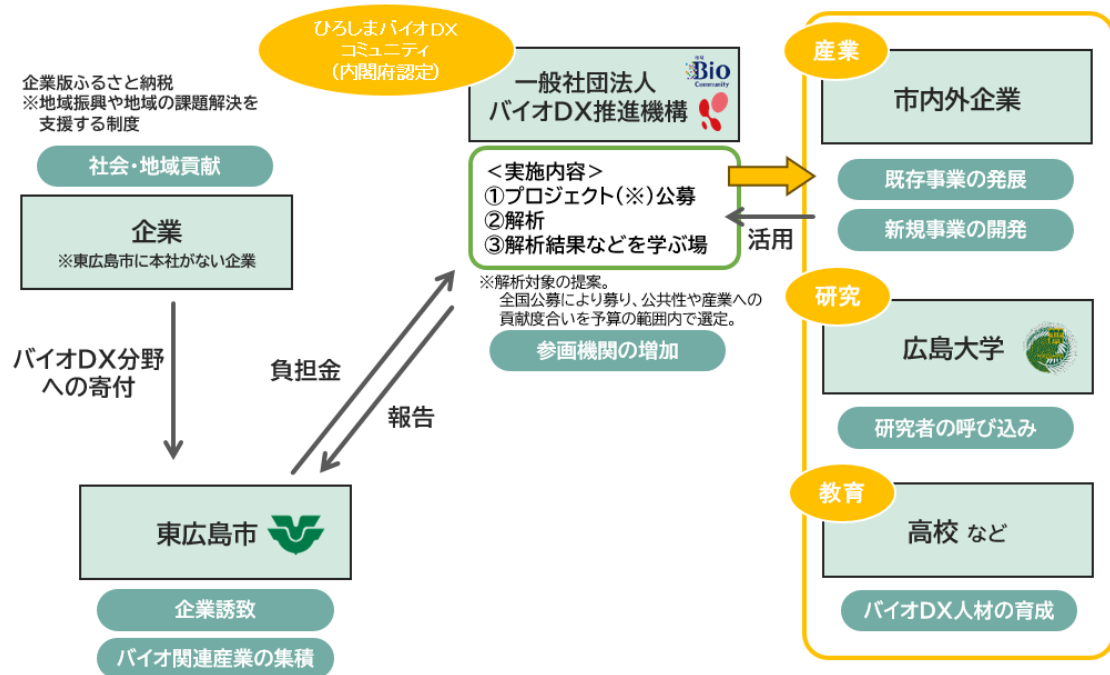
2 経緯

- 令和4年1月 「一般社団法人バイオ DX 推進機構」発足（正会員：広島県、広島大学、東広島市
一般会員：企業4社参画 賛助会員：企業6社参画）
- 令和4年12月 ひろしまバイオ DX コミュニティが「地域バイオコミュニティ」の1つとして
内閣府認定（全国で6拠点）（事務局：推進機構）
- 令和6年6月 国において「バイオエコノミー戦略」策定



3 本市が支援する事業内容（案）

オープンデータを前提としたサンプルを企業へ募集し、ゲノム解析及びその解析結果などを企業や学生が学べるオープンイノベーション環境を新たに構築する。



4 予算案

12月補正予算提案額	歳入（企業版ふるさと納税）	12,000千円
	歳出（負担金）	12,000千円

5 期待する効果

- (1) 推進機構における会員の増（将来的には関連企業の誘致）
- (2) バイオ解析等を介して高度人材育成および集積、次世代人材育成と定着
- (3) ゲノム解析等による新商品の開発など

※地域産品（牡蠣、レモン、麴など）の特徴を活かしたブランディング

※暑さに強い米（高温耐性）、病気になりにくい作物（耐病性）など

※二酸化炭素（CO₂）を固定・有効活用する微細藻類など（カーボンリサイクル）

※遺伝子治療や細胞医療への応用（難病治療のための先端医療）